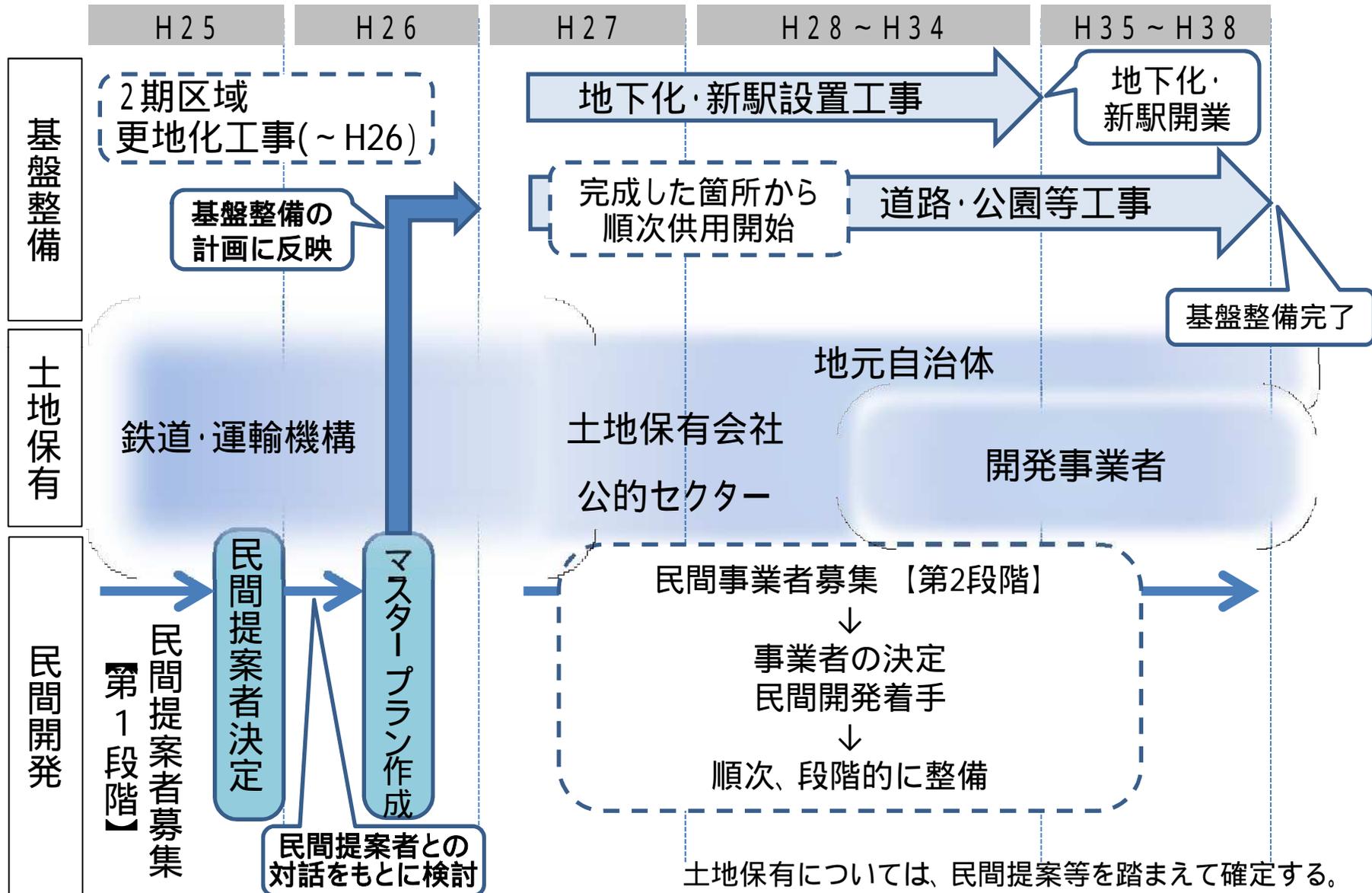


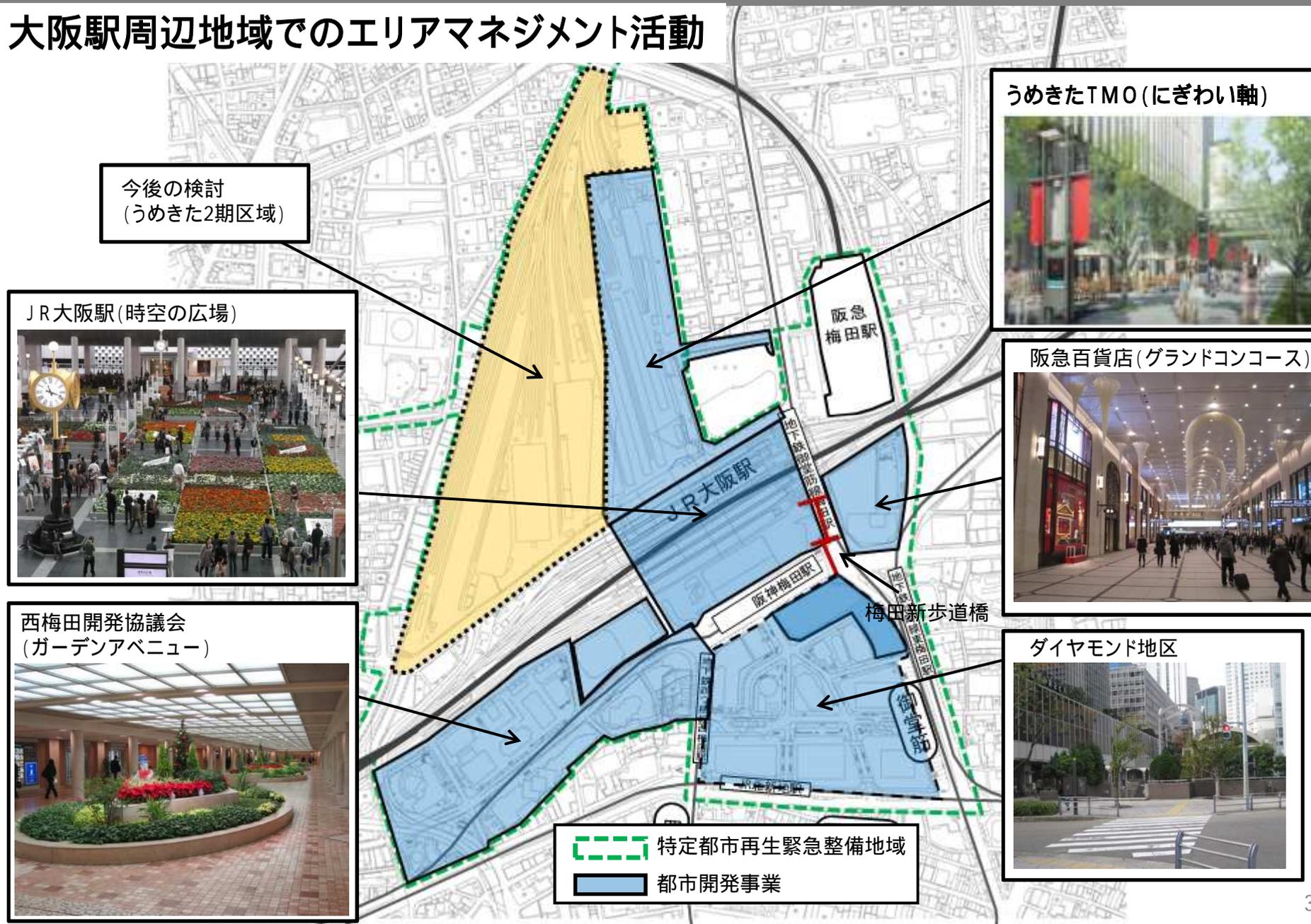
5. 全体スケジュール

民間事業者の意向に応じ段階的に整備。
 基盤整備にも着手し、順次供用開始。公園部分をまず完成させる。



6. エリアマネジメントについて

大阪駅周辺地域でのエリアマネジメント活動



6. エリアマネジメントについて

うめきた先行開発区域TMO
の取組み例

1. エリア巡回バス
・梅田地区の拠点を連絡

2. 駐車場連携
・梅田地区への自動車の
流入抑制



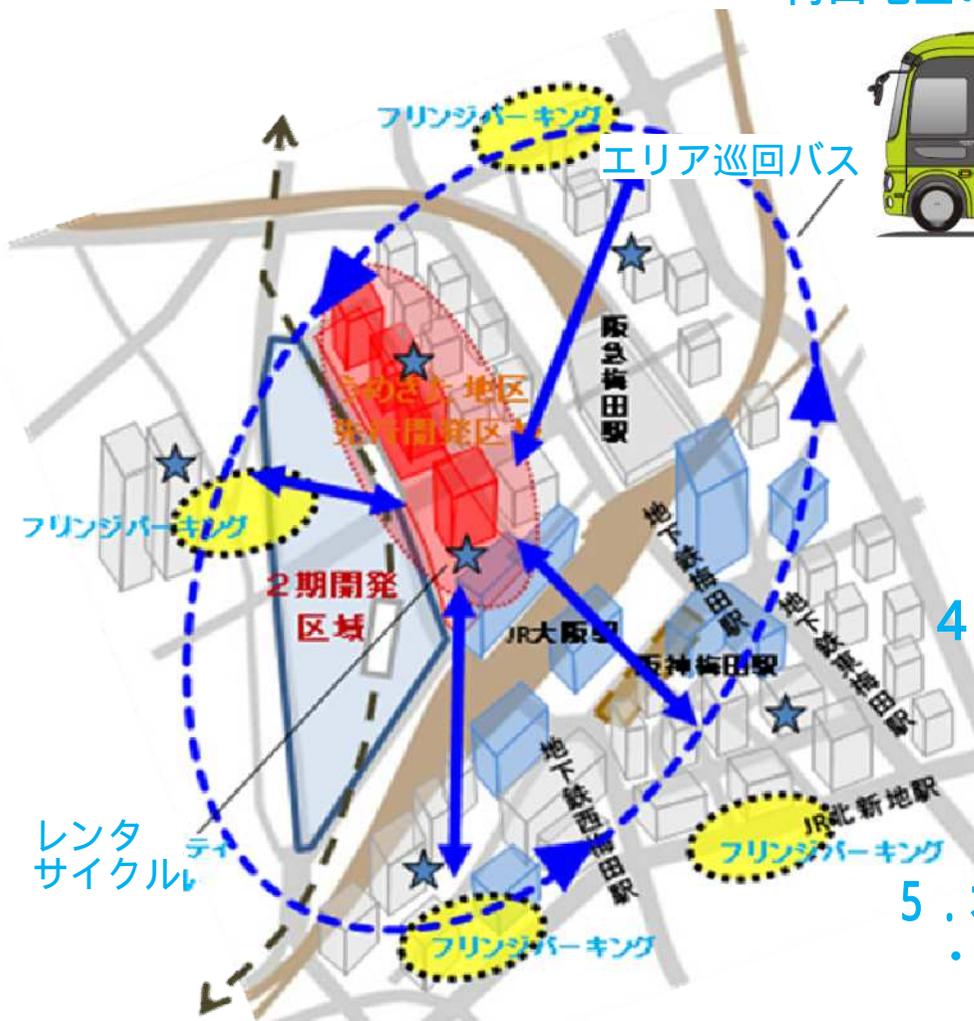
3. レンタサイクル
・北口広場にポートを設置



4. 公共交通利用促進策
・公共交通利用に対する
優遇サービスなど



5. オープンカフェ
・まちの魅力、にぎわい
への寄与



【交通マネジメントのイメージ】

6. エリアマネジメントについて

BID制度(ニューヨークの例)について

米国でBID制度が普及した背景

地権者等の不満……………都心部の空洞化や荒廃による地域の衰退
市当局による清掃等が不十分との不満

自治意識の強さ……………地域が自ら組織を組成し、公共施設の維持管理を条件に、
税の上乗せ分を組織に還元して欲しいというニーズ

そこで、BID制度がスタート(ニューヨークの例)

BID制度の仕組み

一定の区域の地権者、建物所有者等が、税を上乗せして支払うことに合意

市が税を徴収し、そのまま地権者で構成される非営利団体、BID組織に還元

BID組織は、還元された資金を使って、地区改善のための事業に取り組む

	ニューヨーク市内 (2007年 ニューヨーク 大学調査対象地区)	左記のうち マンハッタン地区
BID組織の数	44	19
1BID当たりの地区面積	11.4ha	16.3ha
容積率	774%	1124%

- 景観形成や衛生面の向上
- 安全性、地域イメージ向上
- 認知度UP、集客力UP
- 公共施設の利便性、快適性の向上

6. エリアマネジメントについて

将来のうめきた2期区域を含むエリアで取組む方向性

将来のうめきた2期区域を含む大阪駅周辺地域で取り組んでいきたい事業

付加価値の高い施設の整備・維持管理・運営

- ・エリア情報の発信、イベントの実施
- ・歩行者案内サイン、ベンチ、ストリートファニチャーの設置
- ・梅田新歩道橋の整備・維持管理
- ・うめきた緑地の維持管理・運営 等

エリアの安全性向上

- ・帰宅困難者対策
- ・防災情報の発信
- ・備蓄、非常用発電施設の整備・管理 等



うめきたTMOを含めた各エリアマネジメント団体の連携によるエリア拡大

公共空間での更なる規制緩和とエリアマネジメントを実施する為の
新たな仕組みの構築

6. エリアマネジメントについて

エリアマネジメントの検討の進め方について

【平成25年度】 準備会を設置し、検討調査を実施

平成26年度に新たな推進組織の設立

検討・準備体制

JR西日本、阪急電鉄、阪神電気鉄道、
グランフロント大阪TMO等の民間を中心として、
関西経済連合会、都市再生機構、大阪府・市
が参画し、準備会を設置、検討を推進

H25年度検討・準備体制

JR西・阪急・阪神・TMO等

関西経済連合会

都市再生機構

大阪府・市

検討のポイント

日常のエリアマネジメント:

エリア全体での事業計画(整備・管理)、事業推進のための財源確保手法、実施スキーム、推進体制の検討・準備

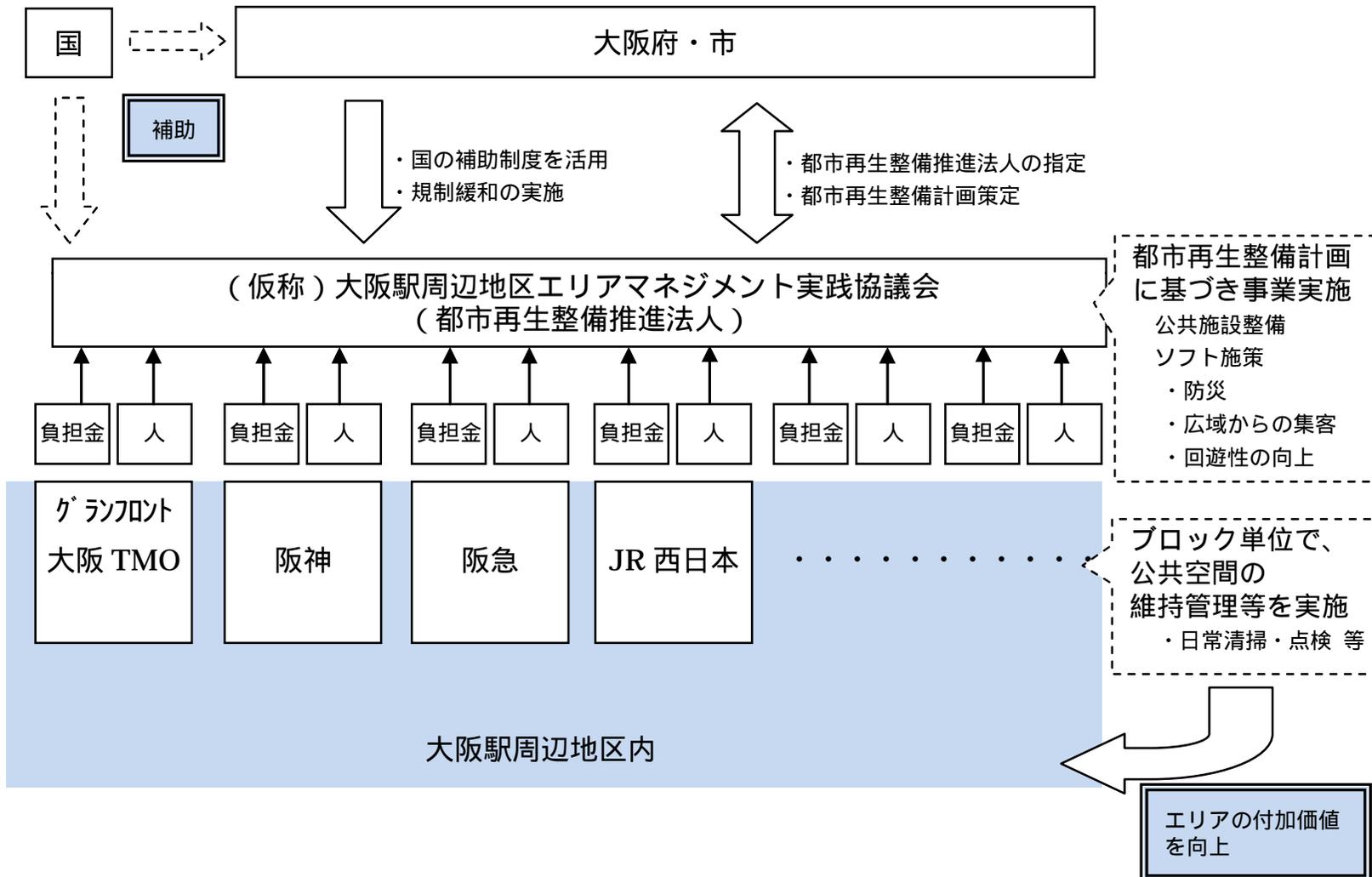
非日常時のエリアマネジメント:

エリア全体で取り組む防災・減災について事業計画、実施スキーム等を検討

6. エリアマネジメントについて

【平成26年度】 前年度の準備会での検討をもとに本格実施

大阪駅周辺地区全体での初期段階(H26年度以降)での実施イメージ



6. エリアマネジメントについて

【将来】 大阪駅周辺地区全体での『大阪版BID』イメージ

